

中1～中3生対象
夏期講習特別講座

基礎英文法速習講義

■開講期間:8月15日(土)～19日(水) 11:00～14:30
■講師:升野 優 ■全5回 1回の授業時間:3.5時間(全17.5時間)

中学英文法の基礎を完成させ、9月から通常クラス(Level1)へ編入!

講座概要

主な対象学年は中学1年生ですが、英語に苦手意識が強い中学2年生、中学3年生も歓迎します。名詞・動詞・形容詞・副詞といった品詞概念を意識しながら、感覚に頼らず英文を作れるようになること、複雑な節構造を持たない文については、きちんと肯定文が書けること、そして、be動詞、一般動詞、助動詞の文の作り方を学ぶことによって、今後出会う全ての文について、否定文、疑問文、疑問視疑問文に書き換える術を学ぶことで中学英文法の基礎を完成させる講座です。

編入について

受講後の復習テストで所定の成績を修めれば、9月からL1クラスに編入可能です。L1クラスでは、残りの9月～3月までの半年間で、中2、中3の内容を扱い、中学英文法を完成させます。



■第1講 be動詞の文 ■第2講 一般動詞の文 ■第3講 時制
■第4講 助動詞 ■第5講 進行相

例題 以下の“is”はそれぞれどのような役割か。

- ① *The cat is on my desk.* ② *The cat is cute.*
③ *There is a cat on my desk.* ④ *The cat is running around.*

お申込・ご予約
資料請求

TEL.03-3811-9640

【通常受付時間】月～金15:30～20:30 土13:00～18:00
※8月は変則ですので、HPをご確認ください。

URL

https://
veri.jp/



新中1 英語 Level1クラス 初講日アンケート

初講日 実施アンケート (一部抜粋)

とても楽しく、英語が好きになりました。来週が楽しみです。(白百合)

- 先生と話しやすい(女子学院)
- かなり多くのことを勉強しているのに、全く早いと感じなかった(山脇学園)
- 例文を何度も書くから、授業が終わったときには完ぺきに覚えられる(筑附)
- たくさん覚えることができたので、得たような気がした(筑駒)
- 「本日の予定」をたんとんとできて、それなのに、内容がわかりやすい(お茶女)

- 文法の本当の理由が分かって、文章が書きやすくなった(市川)
- 前の先輩のノートの取り方が分かって、参考にできるのがよい(暁星)
- 早くて飽きるところがなくて楽しい(筑駒)
- どんどん進むので集中力が切れない(海城)
- ペースがゆっくりめで分かりやすかった(東洋英和)
- 英語って面白い!(立教池袋)

- 何度も問題をやって、やり方が身に付くポイントを書いていたところ(慶應中等部)
- 楽しかった。語帳に絵を描きたい(東洋英和)
- 1つ1つ細かくやってくれて最後にまとめをしてくれるのがいい(豊島岡女子)
- 「なぜ」を分かり易く教えてくれた(暁星)
- 口で言ったことをしっかりまとめて書いてくれて分かりやすい(海城)

中学英語基礎コース
通常クラス

Level1

■開講曜日・時間
1組:毎週土曜日 17:00～20:30
2組:毎週水曜日 17:00～20:30

3月まででアルファベットから関係代名詞まで、中学英語全範囲を完成。

■ クラス概要

1.「ちゃんと」英語を理解する

ただ単に「英語ではこう言います」という事実を詰め込むのではなく、文法を駆使して英語のロジックを紐解きながら学びます。そうすることによって、「ネイティブの真似」としての英語とは一線を画した、英語による自己表現の基礎を身に付けていきます。

2.先どり学習によって「自信」をつける

ヴェリタスでは、学校や他塾に比べて、格段に速いカリキュラムを採用しています。こうした先どり学習によって、「英語だけは絶対に負けない」という自信が付きまします。中高生活は、「英語が得意である」という意識によって貫かれるでしょう。

3.個別のフォローアップ

毎週の宿題として、通常の問題演習に加え、授業内容を元に自分なりの参考書を作る「英語帳」という課題を課し、各回の内容を自分なりに体系化するよう促すとともに、勉強の仕方自体から個別に指導します。また、チェックテストの結果が思わしくない生徒を個別にフォローアップする、通称「愛の説教部屋」を通して、一人の漏れもなく授業内容を、そして「学び方」「考え方」を体得してもらいます。

▼愛の説教部屋



■カリキュラム(詳細はwebページをご覧ください)

夏学期

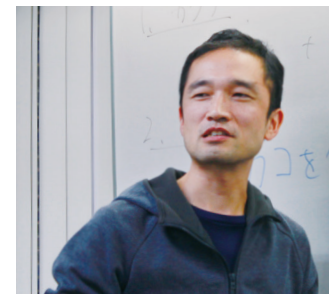
アルファベットから始めて、be動詞・一般動詞・助動詞付きの文などのそれぞれに対する、肯定文・否定文・Yes-No疑問文・wh-疑問文の書き分けや、現在進行形、過去形、未来の表現などの基本的な時間表現を学び、英文法のすべてに通ずる基礎を固めます。

冬学期

to不定詞や動名詞、受動態、比較表現、現在完了形など、英語表現の多彩さに踏み込むとともに、関係代名詞や間接疑問文、さまざまな接続詞を用いた文など、複雑な節構造を持つ文章を書けるようになります。

春学期

いままで一度扱ってきた諸分野を横断的に扱い、復習を通して体系化します。同時に、初学の時には扱いきれなかった発展的な表現もカバーします。



◎1組 担当講師:林 久則
東京大学文学部思想文化学科卒
一橋大学大学院言語社会研究科卒



◎2組 担当講師:升野 優
東京大学文学部人文学科卒
ヴェリタス教務主任

■ 授業の形態

授業では常にTAがつき、生徒全員に目が届くようにしています。

◎前回の復習&宿題チェック/チェックテスト 30分

前回の内容を完全に把握していることを確認します。

◎文法講義&問題演習 120分

英語を受動的に聞いたり書いたりするだけでなく、自分で自由に英語で表現できるようになるための指導を重視しています。大学受験ではもちろん、その先の運用においても重要な文法の習得や読解訓練を通じて、英語を身につけ、英語に親しみ、抵抗なく使えるようになります。修了時には、日常的に用いる英語表現は、ほぼ作文可能となっているはずです。

◎長文/短文読解 30分

自分で辞書を引きながら英文を解釈し、クラスメイトの解釈と比較することで自身の読みの妥当性を再検討します。読解を通じて英文に向き合う体力を鍛え、同時に語彙力も強化していきます。

◎リスニング演習 30分

ヴェリタスでは使える英語を目指し、リスニングの指導も行っています。リスニングでも文法的、筆記能力が要求される一方で、独自の音声的側面があります。その両面をきたえて、あらゆるリスニングテストへの能力を身につけます。

※夏学期・冬学期は長文読解を、春学期はリスニング演習を行います。